

校長印	教頭印

平成31年度 地学 年間学習指導計画

沖縄県立具志川高等学校 教科：理科
学年：3年 単位数：4単位

地学 年間指導計画		配当授業時数 (総授業時間数 140 時間)			
部	章	節	項目	時間	実習・参考等
第1部 固体地球の概観と活動	第1章 地球の概観 (13)	第1節 地球の観測		1	
		第2節 重力で探る地球の内部	A 地球の形と重力/B 重力異常と地下の構造/C アイソスタシー	4	実習1「重力加速度の測定」 参考「重力異常とチクシュルブクレーターの発見」 実習2「アイソスタシーのモデル実験」
		第3節 地震波で探る地球の内部	A 地震波の性質/B 固体地球の層構造/C 地球内部を構成する物質	4	実習3「走時曲線を作成する」
		第4節 熱で探る地球の内部	A 地球内部の熱源/B 地球内部の温度分布	1	
		第5節 地磁気で探る地球の内部	A 地磁気とその分布/B 地磁気の変化と逆転/C 地球磁気圏への太陽の影響	3	実習4「磁力線の様子を調べる」 参考「方位磁針のしくみ」 参考「玄武洞と地磁気の逆転」
	第2章 プレートテクトニクス (8)	第1節 地球表面を覆うプレート	A プレートの構造/B プレートの境界と海底の大地形/C 大陸の衝突と山脈の形成	3	実習5「太平洋の海底地形」
		第2節 地球観の変遷	A ウェゲナーの大陸移動説/B 大陸移動説の復活/C 海洋底拡大説/D 海洋底拡大説の検証/E 磁気異常の縞模様/F 海洋底の年代	3	
		第3節 プレートテクトニクスとマンツルの動き	A プレートの発見からプレートテクトニクスへ/B マンツルの動き	2	参考「マンツル対流とプルーム」
	第3章 地球の活動 (12)	第1節 地震	A 地震の分布/B 地震動の記録/C 初動分布と発震機構/D プレート境界地震/E プレート内地震	4	参考「地震波の周期」 参考「活断層とプレートの運動」 参考「アスペリティーとゆっくりすべり」
		第2節 地殻変動	A 急激な地殻変動/B 短期的地殻変動/C 地殻変動でできた地形	3	実習6「河岸段丘を観察する」 実習7「地形図から断層の動きを読み取る」

		第3節 火山と火成活動	A 火山の分布/B マグマの発生/C 火山の噴火/D 火成岩の種類とマグマの分化	5	実習 8「ホットスポットの火山とプレートの移動」 実習 9「ライブカメラによる火山活動の観察」 参考「噴火の予測」 実習 10「深成岩の色指数を調べる」 参考「鉱床」
		探究活動 (4)		4	1. 世界の重力値を調べる 2. 偏角・伏角・残留磁気を調べる 3. 地震と断層の関係を調べる 4. 火成岩の組織や鉱物を観察する
		部末問題 (1)		1	
第2部 地球の歴史	第1章 地表の変化と地層(17)	第1節 地表の変化と堆積物	A 風化/B 地表の変化/C いろいろな地形/D 堆積岩と堆積環境	4	参考「石灰岩地帯の風化による地形」 参考「風による地形」 実習 11「級化構造の観察」
		第2節 地層の連続とその分布	A 地層の観察/B 地層の走向と傾斜/C 地層を調べる	5	実習 12「地層を観察・調査し、ルートマップを作成する」 実習 13「地層の広がりや成り立ちを調べる」
		第3節 地質構造と変成岩	A 地質構造/B 広域変成作用/C 接触変成作用/D 変成作用と多形	4	参考「断層や不整合の地表での現れ方」
		第4節 地質時代の組み立て	A 地層の対比/B 地質年代/C 地質時代の編年	4	実習 14「放射性同位体の半減期を考える」
	第2章 地球・生命・環境の歴史(8)	第1節 地殻の進化	A プレート運動の開始/B 大陸地殻の形成/C 大陸の成長/D 超大陸の歴史	3	参考「超大陸の分裂と巨大プレート」
第2節 生命の進化		A 生命の誕生(太古代初め) /B 光合成生物の出現(太古代末) /C 真核生物・多細胞生物の出現(原生代初め) /D 有骨格生物の出現(原生代末) /E 生物の多様化・陸上への進出(古生代) /F 大量絶滅後の現代型生物の発展(中生代・新生代) /G 人類の時代 /H 地球史のまとめ	4		

		第3節 長期の気候変動	A 過去の気候/B ミラノコビッチ周期	1	
	第3章 私たちの日本列島 (7)	第1節 島孤としての日本列島	A 日本周辺のプレート/B 孤一海溝系としての日本列島/C 日本列島の地質構造	3	参考「3つの島孤が接している珍しい場所～関東地方～」 参考「巨大噴火と火山灰～九州地方～」
		第2節 日本列島の歴史	A 日本の起源(原生代～古生代初め)/B 日本列島の成長(古生代～古第三紀)/C 日本列島の成立(新生代新第三紀)	4	参考「日本の鉱床」 参考「衝突でできた北海道中央の山脈～北海道地方～」 参考「フォッサマグナ～中部地方～」 参考「関東平野と大地」
	探究活動 (3)			3	1. 水系模様と地形や地質の関係を調べる 2. 地質図で地層の広がり調べる 3. 恐竜の足跡化石
	部末問題 (1)			1	
第3部 大気と海洋	第1章 大気の構造 (9)	第1節 大気圏	A 大気の組成/B 大気圏の層構造/C 大気の観測/D 天気予報と天気図	3	参考「惑星の気温構造」 参考「極成層圏雲と極中間圏雲」 実習15「高層天気図の利用」
		第2節 雨と雲	A 断熱変化/B 雲の発生と降水	3	参考「雷」
		第3節 地球のエネルギー収支	A 放射平衡/B 大気と地表のエネルギー収支/C 低緯度から高緯度へのエネルギー輸送	3	参考「内部熱源」 参考「放射平衡温度と温室効果の計算」 参考「上空の気温の季節変化」
	第2章 大気の運動 (8)	第1節 風	A 大気にかかる力と風の吹き方/B 局地風	2	
		第2節 大気の大循環と世界の気象	A 大気の大循環/B 低緯度域での大気の大循環と気象/C 熱帯低気圧と台風/D 中高緯度の偏西風と波動	3	参考「偏西風波動の水そう実験」
		第3節 偏西風帯に位置する日本の四季	A 冬：シベリア高気圧と季節風の吹き出し/B 春：移動性高気圧と温帯低気圧/C 梅雨前線とオホーツク海高気圧/D 夏：北太平洋高気圧/E 秋：秋雨前線と台風/F 気象災害	3	

	第3章 海洋と海水の運動 (6)	第1節 海洋	A 海水の組成/B 海洋の層構造/C 海洋の観測	2	実習 16 「T-S 図を作成する」
		第2節 海水の運動	A 海水の運動と海流/B 日本付近の海流/C 海水の大循環/D 潮汐	4	実習 17 「風による水の運動」 参考「西岸強化のしくみ」
	第4章 気候変動と地球環境 (6)	第1節 気候変動	A 大気と海洋の相互作用/B 異常気象	3	
		第2節 物質の循環	A 水の循環/B 二酸化炭素の循環	1	
	探究活動 (3)	第3節 人間の活動と地球環境	A 都市気候/B 大気による物質輸送と環境/C 地球温暖化	2	
				3	1. 気象衛星とアメダスの利用 2. 雲の高さをはかる 3. 台風の通過と気象の変化
	部末問題 (1)			1	
第4部 宇宙の構造	第1章 太陽系の天体 (11)	第1節 地球の運動	A 地球の自転/B 地球の公転/C 太陽の動きと時刻・暦	3	参考「時刻と時間」
		第2節 惑星の運動	A 惑星の視運動/B 惑星の軌道運動	4	実習 18 「惑星の視運動について調べる」
		第3節 太陽系の天体	A 惑星の様子/B 太陽系のいろいろな天体	2	参考「小惑星探査機はやぶさ」 参考「太陽系以外の惑星」
		第4節 太陽	A 太陽の観測/B 太陽の活動とエネルギー	2	
	第2章 恒星の性質と進化 (11)	第1節 恒星の光	A 星の明るさ/B 恒星までの距離と明るさ/C 恒星の色	4	実習 19 「視差による天体の距離の測定」
		第2節 恒星の性質と HR 図	A HR 図/B 恒星の大きさ/C 連星とその質量	4	参考「ヒッパルコス衛星による HR 図」 参考「ドップラー効果」
		第3節 恒星の誕生と進化	A 恒星の誕生/B 恒星の進化/C 星団	3	参考「T タウリ型星」 参考「超新星からのニュートリノの検出」 参考「ブラックホールの発見」
	第3章 銀河系と宇宙 (7)	第1節 銀河系	A 銀河系の発見/B 銀河系の構造/C 銀河系の運動	3	実習 20 「散開星団と球状星団の分布を調べる」
		第2節 銀河と宇宙	A さまざまな銀河/B 膨張する宇宙/C 宇宙の誕生と進化	4	参考「衝突する銀河」 参考「赤方偏移と距離の関係」 実習 21 「銀河の赤方偏移と後退速度」 参考「恒星や銀河の距離の測定方法」

					参考「宇宙の進化のモデル」
	探究活動 (3)			3	1. 星の写真を撮影する 2. HR 図から考える 3. ハッブルの法則について考える
	部末問題 (1)			1	
			合 計	140	

本文中の実習・やってみよう・問等はそれぞれ関連する項目に含めてある。